

(公募制推薦入試用)

推 薦 書

年 月 日

中 部 大 学 長 殿

学 校 名

学 校 長 名

印

記 載 責 任 者 名

印

下記の生徒を貴学の実施する推薦入試の適格者として推薦いたします。

記

フリガナ		卒業年月	2027年3月卒業見込
氏名			

志願者の学習歴や活動歴を踏まえ学力の3要素に沿って、優・良・可のうち当てはまる評価にチェックを入れてください。なお、評価を「可」とした場合は、大学進学後の指導において特に配慮を要する理由を記入してください。それ以外の評価の場合は、記入せず空欄で提出してください。

評価項目	評価	「可」とした場合の理由
知識・技能	<input type="checkbox"/> 優 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 可	
思考力・判断力・表現力	<input type="checkbox"/> 優 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 可	
主体性を持って多様な人々と 協働して学ぶ態度	<input type="checkbox"/> 優 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 可	

[注意]この推薦書は出身校で厳封してください。

活動実績書

※該当する項目がなくても提出は必須です。

志願者氏名	学校名
-------	-----

■ 資格・検定・活動実績等について

次の実績を申請する方は、証明する書類の欄に○印を記入してください。

コード	資格・検定・活動実績	調査書	証明書
1	01 積極的な学習姿勢を堅持し、学習成績概評がA段階(全体の学習成績の状況4.3以上)の者		
2	01 生徒会 会長を務め、リーダーシップを発揮した者		
	02 生徒会 副会長を務め、リーダーシップを発揮した者		
	03 体育祭実行委員長を務め、リーダーシップを発揮した者		
	04 文化祭実行委員長を務め、リーダーシップを発揮した者		
4	01 実用英語技能検定2級以上 (主催：日本英語検定協会)		
	02 TOEFL iBT® 42点以上 (主催：Educational Testing Service)		
	03 TOEIC® Listening & Reading 550点以上 または TOEIC Bridge® Listening & Reading 84点以上 (主催：国際ビジネスコミュニケーション協会)		
	04 GTEC (4技能のオフィシャルスコア) 930点以上 (主催：ベネッセコーポレーション)		
コード	資格・検定・活動実績	調査書	証明書
5	05 日本漢字能力検定2級以上 (主催：日本漢字能力検定協会)		
	06 日本語検定3級以上 ※準認定は除く (主催：日本語検定委員会)		
	07 基本情報技術者試験 (主催：情報処理推進機構)		
4	08 ITパスポート試験 (主催：情報処理推進機構)		
	09 日商簿記検定2級以上 (主催：日本商工会議所)		
	10 実用数学技能検定2級以上 (主催：日本数学検定協会)		
5	11 情報処理検定試験1級1部門以上 (主催：全国商業高等学校協会)		
	01 外国の高等学校に、原則6ヶ月以上の留学経験がある者 ※調査書に国名・学校名・期間(○年○月～○年○月)を明記。		

■ 体育活動・文化活動について

次の実績を申請される方は、証明する書類の欄に○を記入し、詳細を記入してください。

コード	体育活動・文化活動実績	調査書	証明書
3	01 体育活動で都道府県レベル以上の公式大会(※)において選手として出場し、ベスト8以上の成績を収めた者 ※新人戦を除く		
	02 文化活動で都道府県レベル以上のコンクール、コンテスト、展覧会などにおいて入賞した者		

<体育・文化活動詳細> 添付する証明書の内容と一致させてください。一致しない場合は評価の対象となりません。

西暦年	月	大会名	主催機関名
		連絡先 (TEL) :	
大会規模		出場者(校)数	成績結果
□都道府県大会 □8ブロック(※) □全国大会		□個人・□団体 / _____□名・□校	

※8ブロックは、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州、沖縄の各地域区分の大会を指しています。

記載責任者 氏名	☑
-------------	---

※記載責任者は調査書・推薦書と同一としてください。
※該当なしの場合、記載責任者氏名の記載は不要です。

- [注意] 1. この活動実績書は出身校で厳封してください。
 2. 証明する書類の欄に○印の記入があっても、調査書への記載または証明書の添付がない場合は「該当なし」として扱います。
 3. 証明する書類において、本人の氏名が確認できない場合は「該当なし」として扱います。
 4. 証明書は「A4サイズ・片面・5枚以内」にまとめてください。